

2022年度

VEC生活支援プロジェクト
外国人生活サポート相談会
活動報告

VILLA EDUCATION CENTER

VILLA EDUCATION CENTER

団体概要

1 活動目的

日本語学習支援を軸とした在日ミャンマーコミュニティの生活サポート

- ・日本語学習支援
- ・人材育成
- ・社会的啓蒙活動（セミナー）
- ・生活相談

ミャンマー人コミュニティを中心とした在日外国人を様々な側面から支える

2 団体の設立経緯

「同胞の難民に日本語学習の場を！」
2014年に難民当事者からの声をうけて
設立

東京女子大学の教員と大学院生が中心と
なって活動

2020年8月に、任意団体へ
（会員 73名 3団体）

3 活動内容

- ・日本語活動 毎日曜日 午前
5月21日現在で385回開催
およそ500名が参加
- ・日本語教室 毎日曜日 午後
- ・多文化共生セミナー 全7回

文化庁受託事業

- ・生活相談

4 「生活相談会」22年度収支

全体予算 240,804
人件費：190,780
交通費： 5,624
会場費： 44,400

草の根財団からの助成金額 124,000

VEC生活支援プロジェクト

「外国人生活サポート相談会」

開催目的

地域の外国人が抱える多種多様な問題を、気軽に相談できる相談会を開催し、日本社会の一員である 在日外国人の生活の安定と向上を目指す。

課題

在日外国人の抱える様々な問題

- ・ 在留資格
- ・ 労働問題
- ・ 届いた書類の内容がわからない
- ・ ワクチン接種の申込ができない
- ・ 子どもの言語や教育のことに不安がある

身近相談に相談できる場所を作り
日本での生活の不安の解消

実施期間

2022年7月～2023年3月 37回

開催日時

在留資格（ビザ）などの相談

行政書士が対応

第2・4日曜日 16:00 18:00

労働に関する相談

労働組合スタッフが対応

第2日曜日 16:00 18:00

教育相談・その他の相談

大学教員・日本語教師・大学院生 等が対応

毎週日曜日 13:00 16:00

*** 緊急性が高い場合、また他の日時を希望の場合は、柔軟に対応する**

対象者

地域で生活しているすべての外国人
(22年度からミャンマー人に限定せず)

会場

東京都豊島区高田（高田馬場）

対応

在留資格 : 行政書士
労働問題 : 元社会労務士
教育問題 : 大学教員など
生活上の問題 : 日本語教師、大学院生



通訳の同席
専門機関への橋渡し

相談件数

53件

(ミャンマー、パキスタン、インドネシアなど)



相談事例

1

在留資格に関すること

- ・ 在留資格の変更
- ・ 家族の呼び寄せ

2

教育

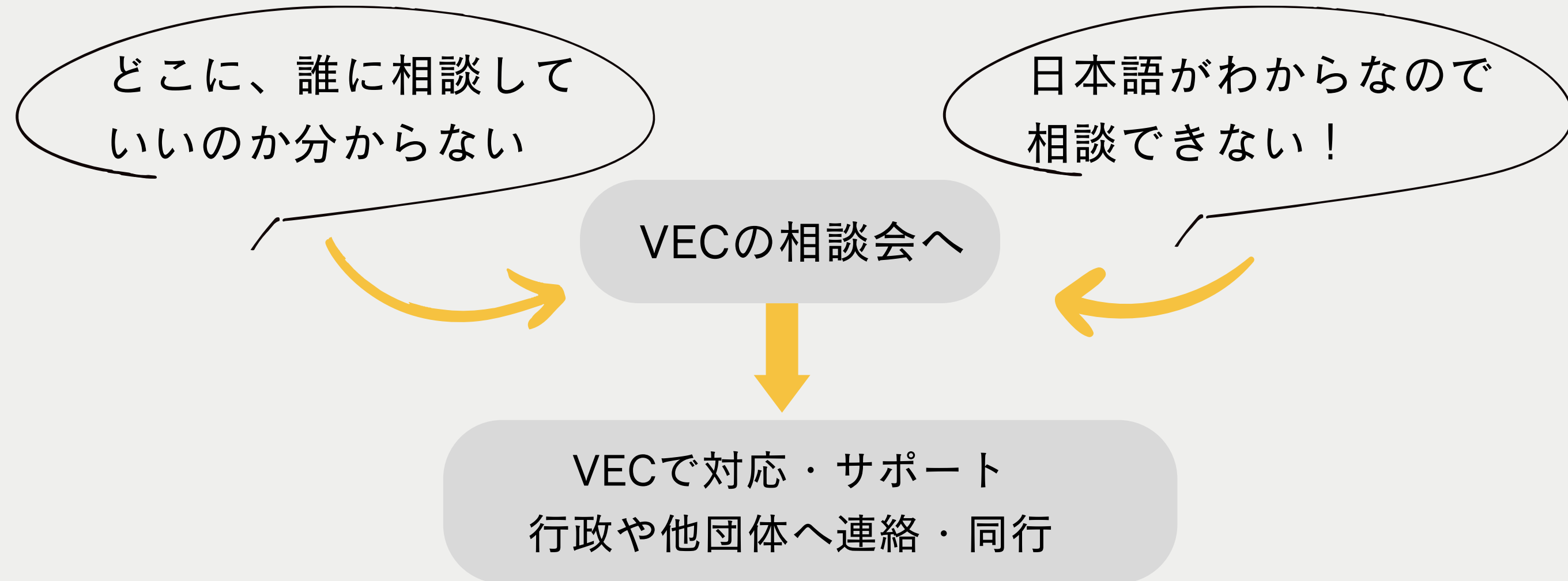
- ・ 学校との連絡
- ・ 子どもの進学問題
- ・ 言語の問題

3

生活に関すること

- ・ 行政・ライフラインの手続き
- ・ ワクチン接種の申し込み
- ・ 住居さがし

成果



- ・ 在留資格が安定し、安心して暮らせるようになった
- ・ 呼び寄せの子どもたちが、日本の小中高校に通えるようになった
- ・ 大学進学するための奨学金をもらい大学に通えるようになった
- ・ 働いていた飲食店の未払い賃金を払ってもらえた
- ・ 行政の支援・サービスに申し込むことができた

日本での生活の不安を少しでも解消することが出来た

今後の課題

1 継続したサポートの必要性

- ・ 在留資格の申請は、結果が出るまで時間がかかる
今の在留資格が、次の更新で認められると限らない
- ・ 子どもの成長に伴って、進学や就職など新たな問題が出てくる

2 スタッフの確保

- ・ 対応できるメンバーが不足している
- ・ 全員が他に仕事を持っていたり大学院生で、
同行支援などの負担が大きい
- ・ 日本語教師が中心であり、専門的な知識が不足している

3 活動資金の調達

- ・ 相談者のほとんどが苦しい生活
→ 受益者負担（相談料）などを徴収できない

さらなるスタッフの確保と他団体との連携の強化が必要！